

日程第16 議案第13号 平成21年度加美町一般会計補正予算（第6号）

○議長（一條 光君） 日程第16、議案第13号平成21年度加美町一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。

本件について提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（佐藤澄男君） 議案第13号平成21年度加美町一般会計補正予算（第6号）について御説明申し上げます。

今回、既定予算に歳入歳出それぞれ1億3,697万8,000円を追加し、歳入歳出それぞれ136億5,676万1,000円とする補正予算と、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業など11件の繰越明許費の設定のほか、債務負担行為の追加4件と廃止2件及び地方債の廃止と変更を行うものであります。

歳入の主なものにつきましては、国の補正に係る国庫支出金として地域連携推進事業補助金1億710万円の減、地域情報通信基盤整備推進交付金1億6,080万3,000円の減、地域活性化・公共投資臨時交付金2億5,808万9,000円の増、地域活性化・きめ細かな臨時交付金2億3,808万1,000円の増、県支出金として子育て支援事業補助金474万円の増、新型インフルエンザワクチン接種負担軽減事業補助金629万7,000円の減、緊急雇用創出事業補助金970万5,000円の減、家畜排せつ物広域流通円滑化事業補助金650万円の減、社会福祉基金繰入金2,000万円の減、町債3,470万円の減などであります。

歳出につきましては、総務費では地域情報通信基盤整備事業2,943万2,000円の減、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業2億4,797万8,000円の増、衛生費ではインフルエンザ等予防接種事業1,654万7,000円の減、労働費では緊急雇用対策事業970万5,000円の減、農林水産業費では家畜排せつ物広域流通円滑化事業補助金650万円の減、県営土地改良事業負担金929万4,000円の減、土木費では町道新設改良事業3,794万2,000円の減、教育費では小学校建設事業1,741万8,000円の減、小野田幼稚園改修事業7,500万円の増、生涯学習施設建設事業2,185万円の減などのほか、一般給与等の整理を行い、予備費を増額するものであります。

なお、歳入において説明いたしました地域連携推進事業補助金と地域情報通信基盤整備推進交付金につきましては、昨年6月の定例会に補正計上したところではありますが、今回、交付金の交付限度額並びに交付要領等が国から示され、新たに地域活性化・公共投資臨時交付金の交付が決定したことから予算の組み替えを行ったものであります。

よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（一條 光君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。4番三浦又英君。

○4番（三浦又英君） 18ページの総務管理費、一般管理費の時間外勤務手当100万円、他の項目につきまして

も時間外が予算計上されております。これにつきましては職員の減に伴う減、職員事務量の関係なのか。

あわせて、これから事業を進めるための時間外なのか、総務課長にお聞きします。

○議長（一條 光君） 総務課長。

○総務課長（早坂宏也君） 職員の人件費関係ですね、今回整理させていただいたということでございまして、全体増で 4,897万 2,000円、これは旧時間外から手当から皆含むんですが、を今回減額させて整理をさせていただいたということです。

時間外の関係ですね、どうなっているかということでございますが、時間外の関係につきましては、ちょっとお待ちください。

現在、総額で12月までで合計で 4,221万円ほど見込まれるという形で全会計でございます。全会計の一応内容でお願いしたいという形です。そして、予算残額が 1,300万円という形の中で全体枠では ちょっと整理させていただきます。ちょっとだけ時間もらってよろしいですか。

○議長（一條 光君） 企画財政課長。

○企画財政課長（吉田 恵君） 総務管理費の時間外につきましては企画財政課の方の時間外も入っております、今回の国の2次補正、また前回の国の1次補正の関係で、この事業を短期間の間に計画をつくって県の方に示さなければならなかったということでの時間外がかなりふえておったということでございます。以上でございます。

○議長（一條 光君） 4番三浦又英君。

○4番（三浦又英君） 企画財政課長からの時間外についてはわかりました。

そうしますと、他の項目の時間外についても今回の国の事業なり関係について事業量が昨年より増したということでは理解しているのか。

加えて、先ほどもお話ししましたとおり、職員が年々減になっています。ということで、1人当たりの職員に対する事務量が増しているんじゃないかという私は思いはしているんです。その辺について総務課長、額面については全体額面ですから、それは私は結構ですので、その考えについてお願いします。

○議長（一條 光君） 総務課長。

○総務課長（早坂宏也君） 総務課長、先ほどは失礼しました。

まず、内容だけ答えればよいんですけどもね、先ほどの御質問ちょっと中途半端だったので、全体で時間外 491万 6,000円、今回補正増させていただいています。そして、総務管理費と一般管理費で先ほどの説明どおり 100万円増額、全体のあと中で精査をして 491万 6,000円増額なっていると。その理由で職員に過重負担がかかっているんじゃないかという御指摘でありますけれども、当初予算策定の時点で、弁明になるわけじゃないんですけども、前年度の8割高にカットしてます。そういう形の中で当初予算を時間外を何

とか減らしましょうと、ノー残業デー等もつくってですね、やってきたわけですが、ここに来て、どうしても不足が見えたところについては調整をさせて、1月、2月、3月分、正確にまだ出てきてませんけれども、こちらの申請内容を見ながら、今不足分を整理させていただいたという形でございます。何分にも前年度よりは下がっていることは間違いございませんので、職員の健康管理もでございますので、これらについてはきちっと徹底してまいりたいと考えています。以上です。

○議長（一條 光君） 4番三浦又英君。

○4番（三浦又英君） 総務課長から答弁いただきました職員の健康管理を十分留意していただきましてお願いしたいと思います。終わります。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。15番新田博志君。

○15番（新田博志君） 17ページの公園植栽補償金というのは何かどんな事故か何かあったので補償金があったのかどうか。

それから、21ページの緑地公園など修繕工事というのは、それと関連のあることなのか。

あと、広原小学校の施設管理委託料がこの時期にふえているのはどういう意味なのか、教えていただきたいと思います。

○議長（一條 光君） 建設課長。

○建設課長（早坂忠幸君） 最初に、17ページの公園植栽の補償金の関係ですけれども、これは国営事業で上川原堰の改修、ことして3月で終わるということなんですけれども、あそこに田川公園があります。その分の芝生植栽ということで一部貸している場所あるんですけれども、その補償費でございます。

それから、経済危機対策の分の緑地公園等の修繕ということで、今回いろいろ経済危機対策でやっているんですけれども、この分のプラス・マイナス 169万円ということで、当初から見込んでいました分のここで精査したということでございます。

○議長（一條 光君） もう一点は、教育総務課長。

○教育総務課長（佐竹久一君） 教育総務課長、お答えします。

広原小学校の委託料でございますけれども、これはFFの暖房完備委託料でございます、当初計上しなかったということで今回補正をさせていただきました。以上でございます。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。10番一條 寛君。

○10番（一條 寛君） 20ページの電柱改修補償金の内容と、それから、22ページの公共施設バリアフリー化等の工事の、どこの施設をやられるのかと。

それから、城生前田地区雨水対策工事の工事内容をお願いします。

○議長（一條 光君） 企画財政課長。

○企画財政課長（吉田 恵君） 企画財政課長です。

私の方からは20ページの電柱改修補償金 1,450万円について御説明を申し上げます。

ここの細目のところに2として地域情報通信基盤整備費 2,943万 2,000円の減というふうになっております。この中の事業でございますが、これは小野田地区、宮崎地区、上多田川地区に光ファイバーを敷設するという工事でございますが、これは昨年の6月の定例議会で2億 4,943万 2,000円の補正をお願いをしたものでございます。その後、この事業につきまして政権が変わって、この事業の精査も行われて、町の方でもその事業の工事についてももう少し見直せというようなこともございまして、事業費を2億 2,000万円まで下げたわけでございます。

その2億 4,943万 2,000円の補正でございましたので、今回2億 2,000万円にするために 2,943万 2,000円を減額するということになりました。その減額の内容につきまして、この工事請負費一本で補正していたものですから、工事費を減額して、それを電柱に光ファイバーを敷設していくこととなりますので、そのための補償金と、それから委託料の方に回して、そしてこれは繰り越しをするというものでございます。以上でございます。

○議長（一條 光君） 総務課長。

○総務課長（早坂宏也君） バリアフリー化 1,700万円でございますが、一般質問とも関連するんですが、町の施設、バリアフリー化の必要なところという形で昨年調査をしています。そして、いろいろな体育館からスポーツ公園から22施設から要望出てます。現状調査をしています。その中でスロープ、あるいはトイレの洋式化、それらを福祉関係等を優先して、全体の事業ではもっと多くなんですが、緊急性の高いものを 1,700万円を実施するという形で計画をしています。

○議長（一條 光君） 建設課長。

○建設課長（早坂忠幸君） 城生前田地区の雨水対策ということで危機管理室の方で計画した分なんですけれども、場所は昨年度門扉等をつけたんですけども、上流に滝川に大きなやつをつけた場所あるんですけども、そこからずうっと下ってきまして、町道宮城線ですか、そこからまだ城生前田地区の東側に住宅の方に入ってくる水路がございます。そのところに入らないように旧 457、今町道になっているんですけども、そちらの方に抜けている土水路がございます。そのところの改修ということで依頼されております。以上です。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。6番木村哲夫君。

○6番（木村哲夫君） 4点ほどお伺いします。

まず、21ページ、認定こども園整備事業 2,630万 4,000円、どのような内容、どの程度のことをするのか。

2点目、25ページ、社会福祉基金 201万 6,000円、これはたしか記憶が間違っていなければ、インフルエンザのときに基金 2,000万円か何かを取り崩してどうのということで予算組んだやつで、インフルエンザの方が余ったとか、そういうことでまた基金に積み立てるのか、その辺。

それと、3点目が45ページ、加美町スポーツフェア減額20万円、この内容。

4点目なんですが、ここにはないんですが、教育総務関係だと思うんですが、中新田小学校のマーチングがステージオンマーチングということで神奈川県全国大会で審査員特別賞をいただけてきました。大会に一部補助金が出るとお伺いしたんですが、どこに入っているのかお伺いします。

○議長（一條 光君） 政策推進室長。

○政策推進室長（高橋 啓君） 政策推進室長、お答えさせていただきます。

認定こども園整備事業 2,630万 4,000円の補正内容なんですけれども、これにつきましては国の1次補正分、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業の中で全体で今回で 7,200万円になるんですけれども、三つの保育所の改修です。

それで、具体的に、最初に小野田東保育所につきましては 630万円の増額なんですけれども、当初この予算の関係で、12月の補正でも説明したんですけれども、乳児室までの床暖を1歳児、2歳児の部屋まで実施するものです。

それからあと、同じく小野田西保育所、これは 1,740万 5,000円の増額なんですけれども、これも同じように当初、乳児室の床暖を今回は1歳・2歳児の部屋まで実施するものでございます。あと加えて、こども園の移行に伴って、給食も自給方式ということになるために、厨房の改修及び厨房機器の整備を追加するといった内容になってます。

それからあと、宮崎保育所につきましては 259万 9,000円の増額ということで、これにつきましては2歳児の部屋の改装に伴いまして、トイレを増設するといった内容になっております。以上でございます。

○議長（一條 光君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（早坂 仁君） 保健福祉課長、お答えします。

積み立てによる 201万 6,000円は、いわゆる寄附金でございます。寄附金の中で昨年度末で寄附金もらった分がございまして、それが予算化してなかったということでございます。今回予算化をそれをするというところでございます。

○議長（一條 光君） 体育振興課長。

○体育振興課長（大類恭一君） 体育振興課長、お答えいたします。

45ページの加美町スポーツフェアの20万円減額についてでございますが、当初予算において

同額の予算を計上させていただいておりましたが、会場を陶芸の里スポーツ公園の陸上競技場を予定して開催する予定でしたが、今年度、陸上競技場の改修工事に入った関係で、どうしても開催にこぎつけなかった関係で同額を減額させていただき予算計上でございます。以上でございます。

○議長（一條 光君） 教育総務課長。

○教育総務課長（佐竹久一君） 補正予算にないんですけれども、議長のお許しをいただければお答えしたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

先ほど木村議員より中新田の県大会ですか、その補正がのってないということでございますけれども、その全国大会出場の経費につきましては、現予算で対応できましたので、今回補正に上げませんでした。以上でございます。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。18番伊藤由子さん。

○18番（伊藤由子君） 26ページの障害者福祉費の中の委託料、心身障害者小規模作業所委託料が83万幾らばかりのっているんですが、これは1カ所なのかどうか。また、それはどこなのかということをお伺いします。

それから、21ページの地域活性化経済危機対策費の中の負担金補助、交付金のところで、私立幼稚園の耐震診断助成事業が減額になっているんですが、これは2園、二つの私立の幼稚園の分なのかどうか。この金額減額したのはどういう事情なのか、お伺いします。

○議長（一條 光君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（早坂 仁君） 保健福祉課長、お答えします。

初めに、心身障害者の小規模の方なんですけれども、いわゆるこれはアットハウスという小野田の方の件でございます。そこの委託料が不足しているものですから、この分を計上したということでございます。

○議長（一條 光君） 建設課長。

○建設課長（早坂忠幸君） 私立幼稚園の助成ということなんですけれども、これは耐震診断、これも経済危機対策なんですけれども、当初 229万 1,000円見込んでました。それが83万 1,000円になってまして、ここで精査させていただきました。二つの幼稚園です。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。8番吉岡博道君。

○8番（吉岡博道君） 6ページ、繰越明許費について伺います。

総務費の中の地域情報通信基盤整備事業、これにつきましては、さっき10番議員ともちよっと答弁が重なる部分があると思いますので御了解いただきたいと思いますが、この事業につき

ましては平成21年6月、これ国の補正で提案されたものでございます。そして、今回、今年の6月のときには推進交付金という形で提案されております。今度それが1億6,080万3,000円減額補正されて、名前を変えて地域活性化・公共投資臨時交付金、これに変わっています。こういった恐らく国の事業見直し、あるいはそれに伴った一連の流れだと思いますが、それについて説明をお願いしますとともに、この事業につきましては補助対象事業費から国庫補助金を差し引いた額に一定の割合で交付される臨時交付金、ちょっとわかりにくいんですね。これをちょっと具体的に説明を求めます。

それから、地域活性化経済危機対策事業、これ事業費ベースで5億7,800万円のうちの1億2,250万円を繰り越すということですが、これも今年の6月補正出たやつでございませう。経済危機対策、あるいは景気対策、あるいは雇用対策ということであれば、繰り越しにする必要があったかどうか大変疑問に思います。こういったものはやはりスピード感を持った事業の取り組みが必要だと私は思います。ただ国の方の指令そのものが出なかったかどうか、それも含めてお伺いします。

それから、次に、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業、これ全額22年度に繰り越しということですが、これは町長も施政方針の中で新年度事業として計画していた事業を前倒しして行くと。この計画したというのは何の計画を意味しているものかお伺いします。

○議長（一條 光君） 企画財政課長。

○企画財政課長（吉田 恵君） 企画財政課長でございます。

まず、非常にわかりにくいということですがこの補助制度でございますが、最初の地域情報通信基盤整備事業、今年の6月に2億4,943万2,000円の事業費で補正を行ったものですけれども、これは麻生政権における補正でございました。このときの説明のあった補助につきましては、事業費の3分の1が国庫補助金ですと。残りの3分の2について公共投資臨時交付金ですよというようなことではございました。今回、その事業費について、まず2億2,000万円になったということで、その2億2,000万円から補助対象事業が2億1,600万円と。その3分の1の国庫補助、これが最初は、先ほど議員さんがお話しになった地域情報通信基盤推進という推進という字が入った整備事業の補助でしたけれども、今回は地域連携事業補助金ということで3分の1の補助ということになりました。その残りの3分の2につきましては公共投資臨時交付金が充てられるというもので、このようなふうになったということではございます。

それから、きめ細かな臨時交付金につきましては、これは国の2次補正でこの事業をまとめるようにという、まとめて出すようにという国・県からの指示で行っているんですが、これは

全額繰り越しをして行いなさいということでしたので、繰り越しをして行ったということでございます。

そして、新年度当初予算でということは、予算要求は既に11月から始まっておりまして、その各課から予算の新年度の予算要求で上がっていた事業から、その事業でこのきめ細かな臨時交付金に該当するようなものをこちらの方に移したということでございます。以上でございます。

○議長（一條 光君） 建設課長。

○建設課長（早坂忠幸君） 地域活性化の経済危機対策事業の繰り越しの関係なんですけれども、実は建設課の方でやっている分で、この中で大体 2,000万円弱ぐらい引いた分がある、1億1,000万円前後、建設課の方の分でございます。

それで、内容的には、ことし21年度は当初の2次補正で件数的に76件ございました、委託工事関係。あとそれから、1次補正、これが繰り越しなるわけなんですけれども、66件です。それから地域連携の舗装関係が23件ということで、そのほかに通常予算あるんですけれども、合計で165件、それからリフォーム関係が285件ということで、先ほど超過勤務のあれも出たんですけれども、建設課の方でも100万円ほどということで、いろいろ職員一同頑張ってきてたんですけれども、件数で66件中11件の繰り越しを今回提出しているものです。よろしく願いいたします。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。

答弁漏れがあればもう一度発言願います。（「前倒しした理由について、どういう計画のもとに前倒しを予定したかということ」の声あり）

8番吉岡博道君。

○8番（吉岡博道君） 私の質問の意図がちょっと伝わらなかったと思います。かみ砕いて質問をいたします。

多分前倒ししたということは……

○議長（一條 光君） 発言中でございますけれども、本日の会議時間は、議事の都合によりあらかじめこれを延長いたします。

続けてお願いします。

○8番（吉岡博道君） 前倒しした計画というのは、多分総合計画の中の私は実施計画だと思います。実施計画については平成21年度で前期5年が終わり、後期5年に移行します。これにつきましては3地区の地域審議会からの答申、これが昨年12月9日にありました。その答申を

尊重しながら加美町の実施計画後期分の策定と新町建設計画の見直しを行い、まとめ次第、議会に報告、提案してまいりますと、これは行政報告の12月定例の行政報告の中で示しております。しかしながら、議会に対していまだにこの後期分の計画、恐らくまとまっているはずだと思います。いまだに何の説明もありません。これはどういったことなのでしょうかとこの私の質問の意味でございます。答弁をお願いします。

○議長（一條 光君） 企画財政課長。

○企画財政課長（吉田 恵君） 企画財政課長でございます。

御質問の趣旨についてわかりました。実施計画は前にも12月の行政報告にまとめ次第、ご報告申し上げるといふふうにしております。

実施計画につきまして後期分につきましては地域審議会に21年度の町長の諮問ということで御意見をいただいて12月に町長あてに答申がなされました。それをもとに各課の事業化に対して、それらについて意見をまた求める。そしてヒアリングを行い、そして町長、副町長の最終的なまとめをもって印刷にかけて、この3月定例議会に出す予定で進めておりましたけれども、ちょっと間に合わなくなってしまったものですから、3月の臨時議会が予定されております。そこで出すということで進めているところでございます。以上でございます。

○議長（一條 光君） 8番吉岡博道君。

○8番（吉岡博道君） ちょっと間に合わなかったでは私は済まないと思いますよ。やはりこういった計画については、もちろん前倒しする繰越明許費、あるいは平成22年度の予算、これにかかわってくる実施計画につきましては、加美町の総合計画、これは私が言うまでもなく最上位計画です。極めて重要な実施計画と私は認識しております。そういった計画をやはり3月定例予算議会の前にきちんと示すべきだと私は思っております。施政方針にも何ら触れておりません。極めて私は遺憾だと思います。もう一回これについて答弁いただきます。

○議長（一條 光君） 企画財政課長。

○企画財政課長（吉田 恵君） 企画財政課長です。

弁解のように聞こえたら大変申しわけなく思いますけれども、この実施計画のところでは後期分の中に庁舎建設等が盛り込まれるということでの、そこでの年度、それから金額、そういうことについて少しおくれたしまったということでございます。ですから、3月のこの議会の終わって臨時議会のところから出させていただくということでございます。大変申しわけなく思っております。

○議長（一條 光君） そのほか質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしといたし

ます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしといたします。これにて討論を終結いたします。

これより議案第13号平成21年度加美町一般会計補正予算（第6号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（一條 光君） 御異議なしといたします。よって、議案第13号平成21年度加美町一般会計補正予算（第6号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

お諮りいたします。本日の会議はこの程度にとどめ、延会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（一條 光君） 御異議なしといたします。よって、本日はこれにて延会とすることに決定いたしました。

本日はこれで延会したいと思います。